

タウントーク あなたの街で 市長と語ろう!

2/9の東区タウントークでは、地域が手を取り合っただけでなく健康づくりがテーマ。さまざまな活動やアイデアが出され、活気に満ちた話し合いとなりました。

タウントークに関するお問い合わせは、区役所(17ページ)の総務企画課が
市民の声を聞く課 ☎ 211-2042へ。

内容は、市長のホームページからもご覧いただけます。

<http://www.city.sapporo.jp/city/mayor/>

みんなで声を掛け合って、楽しく健康づくり!



市長から

私も万歩計を持っていますが、つい自分に甘くなってしまう、長続きしませんでした。皆さんで努力目標をつくり取り組むというのは、とてもいい方法ですね。広く呼び掛け、どんどん広めていってほしいです。

健康のためにみんなで着け始めた万歩計を通じ、仲間との心のふれあいがあります。私たちが「絆(きずな)計」と呼んでいる万歩計が、健康やまちづくりの鍵を握っていると思います。



北光地区健康づくりセンター
しまかつのぶ
島 勝信さん



東区食生活改善
推進員協議会
きどぐろ
木戸口 あさ子さん

食生活の大切さなど“台所から健康づくり”に取り組んでいます。「食育」の重要性についてどのようにお考えですか。

鉄東地区健康づくり
実行委員会
こまかね
駒嶺 ミサ子さん



体だけでなく心の健康づくりを、子供たちと一緒に進めていくために、市の援助をお願いしたいのですが。



丘珠地区健康づくり
実行委員会
きたしまえいじ
北島 英司さん

安心して栄養価の高い野菜づくりのために、生ごみの堆肥化を業者に委託するなど、事業としてできないでしょうか。

市長から

健康にはもちろんのこと、心をはぐくむ意味でも、規則正しい食事はとても大事なことです。小さいころから家庭でバランスの取れた食事をし、その感覚を身に付けることが食文化の伝承になると考えているので、皆さんの取り組みは、大変素晴らしいと思います。

市長から

残念ながら市の予算についてお約束はできません。地域の中で活動への賛同者を増やし、費用が掛かるときにはみんなで負担し合いながら続けていく——という気持ちを持っていただければと思います。

市長から

ごみを減らすため、段ボールを使った生ごみの堆肥化を、実践している家庭もあります。これを全市的に行うとなると、分別の方法と集める費用の問題があることから、今後、実験や市民議論を経て可能性を探りたいと考えています。